

花屋敷 笑顔だより

創刊号

発行/社会福祉法人聖隷福祉事業団 花屋敷せいの里 2001年9月発行
〒665-0808 兵庫県宝塚市切畑字長尾山5-321 TEL.0727-40-3388 / Fax.0727-40-3980



花屋敷せいの里 納涼祭



平成13年7月28日(土) 花屋敷栄光園 玄関前広場にて盛大にとり行われました。

花屋敷せいの里の里の運営が始まり、3年目になってようやく機関誌の創刊号が発行できました。まず、そのことをせいの里に集う一人一人の方々と一緒に喜びたいと思います。せいの里は介護老人福祉施設「花屋敷栄光園」、軽費老人ホーム「ケアハウス花屋敷」と、その他4種類の在宅サービス事業所を合わせた複合施設です。聖隷福祉事業団の基本精神である、「互いに愛し合いなさい」という聖書の言葉に立って、喜ぶものと共に喜び、施設利用者や家族の悲しみを共に分かち合い、泣くものと共に泣くことができるような隣人愛の実践ができることを願って運営してきました。また、特に近隣自治会はせいの里が生み出された時、多くの痛みを伴いながらご支援を頂きました。運営が始まってからも、ひばり祭りや夏祭り、様々な催しなどにも招待して頂き、ボランティアなどにも積極的に参加して頂いています。そのように、地域に愛され、地域に信頼され、地域になくてはならない施設として、地域と共に育っていくことを願っています。

しかし、これまでの2年間の歩みは遅々としたもので、足りないことが多かったのではないかと反省させられています。不足がちな私達ですが、ご家族や地域の皆様には様々な形で私達をお支え下さっていることに、改めて感謝申し上げます。

この機関誌が、ご家族やボランティア、地域を結ぶ情報誌として発行できるものを目指しています。今後共宜しくご指導下さいますようお願い申し上げます。

機関誌創刊にあたり

花屋敷せいの里 総園長 本下博司

ボランティアさん 募集

あなたの趣味を生かしましょう!!
書道・歌・工作・編物・園芸などなど…
教えて下さる方、募集しています。

- 洗濯物、おしぼり、エプロンたたみ
- 入浴のお手伝い
- シーツ交換
- 外出の付き添い
- お年寄りの話し相手
- 園内喫茶のお手伝い
- 庭木のせん定

ボランティアの方は、無料でマイクロバスを利用できます。



〈お問い合わせは〉
宝塚市切畑字長尾山5-321
花屋敷栄光園 担当:西岡・中口
TEL 0727-40-3388

〈花屋敷せいの里の事業〉



※写真の掲載につきましては、御本人、御家族の了承を得ています。

『御寄贈ありがとうございました』

財団法人 中央競馬社会福祉財団 阪神馬主協会より、助成金を頂きホットワゴン4台を購入させて頂きました。御入居の方に温かい食事を提供することができています。有難うございました。



花屋敷デイサービスセンター

一般型・痴呆型

在宅で過ごされている虚弱又は、寝たきりの方(一般型)や軽度の痴呆のある方(痴呆型)を対象としています。施設の車で送迎し入浴・昼食・健康チェック・レクリエーションなどで、楽しい一日を過ごして頂く中で、孤独感の解消、心身機能の維持、向上などをはかります。また、その家族の身体的、精神的負担の軽減を図ることを目的とした事業です。



一日の流れ

- 9:00～ お迎え
- 10:00～ 到着
 - 健康チェック
 - 入浴
- 12:00～ 昼食
- 13:00～ 喫茶タイム
- 14:00～ レクリエーション
 - リハビリ体操
 - 集団レクリエーション
 - 個別レクリエーション
 - 音楽療法
 - 創作活動
 - 外出 等
- 15:00～ おやつタイム
- 15:30～ お送り



美容室

施設内の美容室でカット、パーマ、毛染等が出来ます。



菜園作り



デイサービスに興味がある方は一度、体験利用されてみませんか？

花屋敷デイサービスセンター

☎ 0727-40-3552



花屋敷劇場



喫茶コーナーのお知らせ

MENU

- コーヒー
- 紅茶
- カルピス
- こぶ茶
- ココア

一杯…¥50



※13:00～14:00の間に行っています。ぜひお越し下さい。

花屋敷栄光園 1F

花屋敷栄光園が開設し、ようやく3年目の夏を迎えることとなりました。1Fでは、55名(男性11名、女性44名)の入居者が生活されています。ここで生活しておられる入居者のほとんどの方が麻痺や老人性痴呆症などの障害を抱えているため、何らかの援助が必要です。そのような方々の日々の生活をサポートするために26名の介護スタッフが働いています。私たちスタッフは、排泄介助・食事介助等の身体的な介助だけでなく、入居者の皆様が園での生活をより楽しく過ごして頂けるよう、余暇活動にも力を入れています。納涼祭や敬老会、クリスマス会などの四季折々の行事をはじめ、毎月ごとの“お誕生日会”入居者の方々が自分たちでおやつを作って楽しむ“おやつレクリエーション”、編み物、書道、工作、歌の各種クラブ活動、ボランティアの方々による大正琴の演奏会や、紙芝居など様々なプログラムを用意しています。そして、入居者の方々が自分らしく生き生きとした生活が送れることを目指し、私達は日々頑張っています。



まだ暑いしない
ヤダヨ!!

5月10日、17日に荒牧のバラ公園に出かけました。園内いっぱい咲くバラを見たり、買い物をしたりしました。



ケアハウス花屋敷

平和な日本で生まれ、衣食住に困難することなく生活ができること、普通の幸せがあることに、本当に幸せを感じております。これは、ひとえに大先輩である入居者の方々の言い尽くせないご苦労の歴史の結果であると、痛感しております。改めまして、入居者の皆様に深く感謝申し上げます。また今後も、尊敬と感謝の気持ちをお忘れなく、この平和と幸福をしっかり守っていかねばと強く思います。二十一世紀は、個性と心(一人一人の充実した人生を大切に)する時代であるといわれます。すばらしい理想に向かって、頑張らなければと思います。

ケアハウス花屋敷も、三年目。六十歳以上の方が各々、仕事をしたり、趣味に打ち込んだり、十二のクラブ活動を楽しんでおられます。これからも高齢者福祉の基本的目標であります「明るい健康長寿の実現」に向けて、職員一同、大変微力ではありますが、皆様一人一人の健康状態をよく理解し、基本に忠実な生活支援を第一に心掛けながら、心豊かに暮らせるケアハウス作りを目指し、一歩一歩努力して参りたいと思っております。

今年度は、その一環として、入居者の方々・職員が共に協力し、「いつまでも、限りなく可能性を求めて生きる花と緑の憩いの空間」を創造することを目標に掲げております。ケアハウス花屋敷が、皆様(地域の方々を含む)にとって更に身近な場所となりますように。ぜひ一度、ケアハウス花屋敷にお越し下さい。

ケアハウス花屋敷 園長 千葉等



花と緑に囲まれたケアハウス

「喫茶ひばり」営業中!

ケアハウス花屋敷 1階ロビーにて、コミュニティーひばりの方が中心になって14時~15時30分迄開いています(日曜・祝日はお休み)。

メニューは、コーヒー・紅茶・ジュース(クッキー付)を年間メニューとしています。その他にも、夏にはアイスクリーム、冬にはおぜんざいと、期間限定メニューもあります。

お茶の無料サービスも行っていますので、皆さん喫茶「ひばり」にお話をしに来ませんか?



好天に恵まれた2日間でした。(神戸フルーツフラワーパークにて)

一泊旅行レポート

去る6月11日、13時30分、梅雨の合間の晴天に恵まれ、「神戸しあわせの村」へ出発。参加者5名、職員3名と少人数ではありましたが、2台の車でひた走る(途中休憩もしましたが)

約2時間。無事到着し、各々部屋でくつろいだり、ジャングルのようなお風呂に入ったりと、自由行動を楽しんでおられました。夕食は、お座敷にて、紫陽花をめでつつ、美味しい料理を頂きました。千葉園長も夕食には駆けつけ、結局 夜は宿泊することに…。

2日目、12日も好天。「フルーツフラワーパーク」へ立ち寄り、美しい花壇に驚きつつも、アイスクリームに舌鼓。このお陰で、お腹が空かず、昼食を残された方も。最後は童心に帰って、皆で観覧車に乗り、パークを後にしたのでした。「あっ」という間の2日間でした。

せいいい 訪問看護ステーション花屋敷

看護婦や理学療法士がご本人やご家族と話し合いながら、かかりつけの医師などと連絡をとり、よりよい看護を提供します。

- 症状の観察
- 清拭・洗髪・入浴介助
- 食事・排泄の介助
- 床ずれの予防・手当て
- リハビリテーション
- 酸素吸入・吸引・カテーテルなどの管理
- 痴呆症状の対応に関する相談
- ご家族の介護相談
- 各種在宅ケアサービスの利用に関する相談

訪問は、1回30分~90分程度、原則として週3日迄とします。(必要に応じてご相談を受けます)



住み慣れたわが家で、安心した療養・生活をして頂くために、私達専門スタッフが、心をこめてお手伝いさせていただきます。

TEL 0727-40-3550 FAX 0727-40-3556

【定休日】土・日・祝日、年末年始 【営業時間】9:00~17:00

在宅介護支援センター

こんにちは、花屋敷在宅介護支援センターの真鍋です。宝塚市より委託を受けて、地域の介護相談業務を行っております。

今年6月に10ヶ月の産後育児休暇を終え、前任者よりバトンタッチをしました。今年度より1人体制となりました。まだまだ、未熟な私ですが精一杯がんばっていきたいと思っています。

平成12年4月より介護保険制度がスタートし、ようやく1年が経過しました。しかし、まだまだ制度についての理解や手続きの仕方など分かりにくい点がたくさんあるかと思えます。そういった方々でも介護保険を円滑に利用して頂けるように橋渡しをしたり、自立認定を受けられた方を、自立支援サービスへ繋げていけるようなお手伝いをしていきたいと思っています。そして、今以上に地域へ出向きお困り事や、不自由な事が少しでも早く解決できるように関わりを持っていきたくと思っています。

最近、次のようなお悩みや不安を持っていませんか?

- 「一人でお風呂に入るのが不安」
- 「火の元が気になる」
- 「介護保険の手続きが分からない」
- 「手すりをつけたい」
- 「宝塚市の介護サービス内容を知りたい」

まずは、お気軽にお電話下さい。



☎ 0727-40-3555 担当/真鍋